

## 放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 3月 1日

事業所名 スタジオそら武蔵野

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	5	2	0	限られたスペースを有効活用するよう、個々の課題を念頭に置き、適切にスペースを使用します。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	2	1	より専門性を高めているよう、研修なども定期的を実施し質の向上を目指します。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	0	0	改装工事を行い、入口は以前よりも広くし、段差をなくしました。引き続き入退室の補助や配慮を行っていきます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに広く職員が参画しているか	7	0	0	午前、午後の開始時のミーティングでお客様の課題や療育内容を話し合い、終礼時に内容を振り返り情報共有を行っています。
	⑤	保護者向け評価表を活用するため等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	職員全体で保護者ニーズを把握し、引き続き改善に向けて努めていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	ホームページで公開しています。
	⑦	第三者評価による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	7	外部評価には至っていないが定期的に社内でチェックを行っていきます。
	⑧	職員の資質の向上のために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	継続して研修を実施し、技術向上や知識の理解を深めていきます。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	0	計画を立てる際は保護者様のご意見、お客様のアセスメントした結果をもとに、お客様の状況を考慮し、適切な計画を立てるよう努めています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0	アセスメントツールを使用できるスタッフを増やしていきます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	打ち合わせを必ず実施し、支援の内容、方向性を一致していけるよう継続してスタジオ内研修を実施していきます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	プログラムが固定化しないよう職員間で意見を出し合いながら、子どもたちが楽しく取り組める活動を考ええています。今後も固定化しないよう、様々な活動を取り入れていきます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	7	0	0	通常プログラムを平日に実施すると共に、土日は学校体育やおおぞら療育を行い、祝日や長期休暇には随時イベントを実施しています。保護者ニーズも把握し、イベントを実施していきます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	個々の状況や発達段階に応じて、対人関係などの社会性の取得、運動面や微細運動の取得を目標にして支援計画を立てています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	朝礼、昼礼を行い、その日の支援内容や役割分担等の確認を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	7	0	0	支援終了後に終礼を行い、お客様の状況変化や、保護者様のご要望等を報告し、共有しています。また、業務日誌への記入や朝礼時に前日の振り返りを行う等、休みの職員との共有も行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	日々の療育内容や子供の様子、変化等を、サービス提供記録に記録しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	定期的にモニタリングを行い、課題の達成度や、これからの課題を確認し、保護者様のご要望なども聞き取りをしています。

関係機関や保護者との連携	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	7	0	0	ガイドラインに沿って支援の中に様々な活動内容を組み込み支援するよう心掛けています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	1	管理者・児童発達支援管理責任者が出席しています。新しい職員にも担当者会議の役割について説明していきます。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時対応、トラブル対応)を適切に行っているか	2	3	2	現在、保護者との間での情報共有が主となっています。学校とは必要に応じて連携を取っていきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	4	2	重症心身障害児の受入は現在行っていません。医療的対応が必要な児童については、保護者同伴での療育を実施しています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	6	0	必要に応じた適切な情報共有を行っていきます。
	㉔	学校卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	2	4	1	対象児の利用は現在ありません。機会ができれば共有の体制を構築してまいります。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4	1	連絡会に参加し、他事業所との情報交換、研修を行っています。管理者のみに限らず多くのスタッフが参加できるよう工夫していきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	5	機会はありませんが、必要に応じて検討していきます。
	㉗	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	3	適宜参加をしています。市の連絡会には参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	フィードバック時に、療育内容やお子様の変化をお伝えすると共に、お子様の様子や保護者様からのご要望等をお聞きしています。今後も気軽にお声がけいただけるような雰囲気をつくるよう努めていきます。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニングなどの支援を行っているか	7	0	0	ペアレントトレーニングは事業所ごとで実施することは難しい為、事業所内で相談していただいた際に、提案できるような知識を増やすよう努めていきます。
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	引き続き丁寧な説明を実施していきます。
	㉑	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	フィードバック中などで伝えきれない場合は、後日別途時間を作り伝えています。今後も気軽にお声掛けいただけるような雰囲気を作っていきます。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催することにより、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	7	今後、必要に応じて検討してまいります。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制や整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	ご意見をいただいた際には実直に受け止め、速やかに対応すると共に、スタッフ間で共有し周知を徹底致しています。
	㉔	定期的に会報等を発足、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2	0	ホームページ上にてそちら通信の更新を行なっています。スタジオでも掲示を行っています。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	必要書類等は鍵付きの書庫で厳重に保管しています。フィードバックの際は事前に場所を決め、距離をとって対応しています。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	より伝わりやすいコミュニケーション手段や支援方法等の知識の向上を図っていきます。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	5	今年度は新型コロナウイルス感染対策のため、実施できませんでした。感染症等の状況を踏まえながら検討していきます。

非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0	保護者閲覧用を作成し閲覧用マニュアルの設置を行っています。また新型コロナウイルス感染症対策についても掲示し周知しています。職員に対しては定期的に研修を行っています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	年2回、訓練する日を設け計画的に全職員が訓練しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	定期的に事例検討などの研修を行い、虐待防止を徹底していきます。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子ども・保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで計画に記載しているか	5	2	0	契約時にご説明しています。やむを得ない状況について、また報告手順等を研修等で把握し、適正な対応が出来るように努めています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3	1	食物を扱うイベント実施の際は、事前に保護者に確認を取っています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	定期的に事例検討などの研修を行い、安全管理を徹底していきます。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。